

風しん抗体検査・予防接種を 無料で受けられます

抗体検査は、
医療機関だけでなく
健康診断の場でも
受けることができます！

対象者

昭和37年(1962年)4月2日～
昭和54年(1979年)4月1日生の男性

期 間 2021年3月31日まで

- ▶日本では、風しんの感染が今も報告されています。風しんは、成人がかかると症状が重くなることや、妊娠初期の妊婦さんに感染させてしまうと、生まれてくる赤ちゃんの目や耳、心臓に障害が起きることがあります。
- ▶昭和37年度から昭和53年度の間に生まれた男性は、公的な風しんの予防接種を受ける機会がなかったため、**抗体保有率が他の世代に比べて低く(約80%)なっています。**
- ▶自分自身と、これから生まれてくる世代の子どもを守るために、風しんの免疫を持っている人を増やす必要があります。この機会にぜひ抗体検査を受け、抗体価が低い方は予防接種を受けましょう

クーポン券の対象者と発送時期

対 象 者	発 送 時 期
昭和47年4月2日～ 昭和54年4月1日生の男性	令和元年5月に発送 すでに届いているクーポン券の有効期限は【2020年3月】と表示されていますが、 【2021年3月】まで使えます。
昭和37年4月2日～ 昭和47年4月1日生の男性	令和2年4月に発送 すでに検査済の方にはクーポン券が届きません

※紛失等でクーポン券がない場合、再発行ができます。

再交付申請に必要なもの：①本人確認書類(住所地が分かるもの) ②印鑑 ③申請書(役場にあります)

- ▶クーポン券を利用すると、抗体検査を**医療機関**や**健康診断の場**で受けることができ、抗体検査の結果、十分な量の抗体がない方は、予防接種(麻しん風しん混合ワクチン)の対象となります。
- ▶詳しくは、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先・クーポン券の再交付申請先：保健福祉課 保健指導推進センター 担当：池田 電話(0868)54-2025 FAX(0868)54-2891

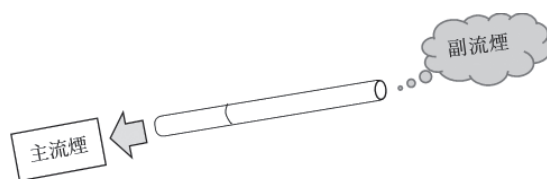
5月31日は「世界禁煙デー」 5月31日から6月6日は「禁煙週間」

「世界禁煙デー」は、“喫煙しないことが社会習慣”となることを目指し、WHO(世界保健機関)が制定した記念日です。これを受け、日本では5月31日から6月6日までの1週間を「禁煙週間」と定めています。

喫煙は、がんや虚血性心疾患、脳卒中、COPD(慢性気管支炎)等との関連が強いことが分かっており、特に妊娠中の喫煙は、早産や低出生児の出産のリスクを高めます。また、受動喫煙※には、肺がん、虚血性心疾患、脳卒中、乳幼児突然死症候群、小児の喘息等との関連が指摘されています。

家族や自分自身の健康のためにも、喫煙している方は、この機会に禁煙について考えてみませんか？

※たばこの煙には喫煙者が吸い込む「主流煙」と燃えているたばこから生じる「副流煙」があります。この副流煙を自分の意思とは関係なく吸い込んでしまうことを受動喫煙といいます。



お問い合わせ先：保健福祉課 保健指導推進センター 担当：保健師・栄養士 電話(0868)54-2025 FAX(0868)54-2891